

平成30年度 北九州市立高見中学校 学校経営方針

北九州市立高見中学校
校長 赤瀬 正信

校訓

感謝
努力
友愛

学校教育目標

教職員の信頼と協力を基調とし
一人一人の生徒に人権の精神を培い
知・徳・体の調和のとれた
心豊かな生徒の育成を目指す

本市の教育目標

『思いやりの心をもつ、
自立した子どもを育む』
○自分の可能性を信じ、
夢や希望をもつ子ども
○自分の力でやり遂げ、
自立する力をもつ子ども
○思いやりの心もち、
行動できる子ども

目指す学校像

- ①明るく楽しい学校
- ②地域から信頼される学校
- ③学習環境の整った学校
- ④社会の変化に対応できる力を培う学校

目指す生徒像

- ①明るく生活し夢を育む生徒
- ②友人や環境を大切にし、進んで奉仕する生徒
- ③自ら学び、努力する生徒
- ④心身を鍛え、たくましく生きる生徒

目指す教職員像

- ①生徒を大切にし、使命感・責任感のある教職員
- ②向上心もち、指導力・人間性を高める教職員
- ③チームの一員としての自覚もち、行動できる教職員
- ④生徒と保護者、地域のために協力できる教職員

重点目標と具体的方策

確かな学力の向上

特別な教育的支援の視点を重視した、生徒一人一人に応じた『わかる授業』、効果的な学習指導による学力の向上

- ①わかる授業づくりの5つのポイントを意識した授業づくり（めあて・まとめ・振り返り、話し合う活動・書く活動）
- ②授業とつながる家庭学習の定着と学び合いの基盤づくり
- ③個に応じた指導と指導方法の工夫・改善（TT授業の実践）
- ④ICT活用の推進（タブレット端末の活用、協働学習）
- ⑤学習支援の充実（質問教室、子どもひまわり学習塾の実施）
- ⑥教科を超えた全校体制による学力調査や学力定着サポートシステムを活用した実態分析

心の育ちの推進

自他を大切にする優しい心もち、豊かな人間性を育てる教育の推進

- ①道徳の時間の充実（特別の教科道徳の一部先行実施）、質的転換
- ②心のバリアフリー推進事業の取組（視覚特別支援学校との交流）
- ③確かな人権感覚を育み、人権意識の高揚を図る人権教育の推進
- ④組織的・機動的・積極的な生徒指導の推進
- ⑤朝読書の推進、図書館を活用した読書活動の推進
- ⑥よりよい環境づくりと愛校心を育てる清掃指導の徹底
- ⑦教育環境の整備・充実

健やかな体の育成

健やかな体をつくる指導の充実、体力の向上

- ①基本的な生活習慣の定着（規則正しい生活、食事、睡眠）
- ②家庭科・給食を中心とした食育の推進（残食の減少）
- ③生徒のかけがえのない命を守る健康・安全教育の推進（自殺予防教育、心の健康促進）
- ④危機管理体制の充実による学校事故の未然防止
- ⑤体育授業を通じた意図的計画的な体力向上への取り組み
- ⑥全校体制による体力テストの実施、分析
- ⑦運動に対する関心意欲を高めるクラスマッチ等のスポーツ行事の実施、部活動への参加促進

連携の充実

地域に根差した教育、小中一貫・連携教育の推進

- ①小・中一貫・連携教育の推進、教職員交流、生徒交流の促進（高見小とのICTリーディングスクールにおける連携の推進）
- ②保護者との良好な人間関係による信頼の構築
- ③学校支援地域本部事業の推進（学校ボランティアや外部人材の活用）
- ④PTA行事、地域行事への生徒、教職員の積極的参加
- ⑤学校からの積極的な情報発信（学校・学年・学級通信、HP）
- ⑥授業参観、研究発表会、体育大会、文化祭等公開で行う教育活動の充実

時間の遵守 清掃の徹底 あいさつの励行 服装を正す ものを大切にする 話を謙虚に聞く